

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

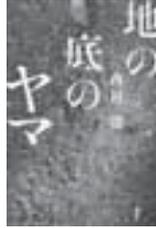
本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

故郷を愛する男たちの熱き生き様 西村 健著 / 『地の底のヤマ』



講談社
小説

炭鉱の町、大牟田の刑事・猿渡鉄男。伝説の刑事だった父親の死には秘密があった…。九州大牟田、三池炭鉱。故郷を愛する1人の警官の人生を軸に、昭和35年から現在に至る熱き男たちの生き様を描く。炭鉱の歴史や、実際にあった組合問題などが丁寧に織り交ぜられた860ページに及ぶ大作ですが、最後まで味わい深く読ませてくれます。

明太子のピリ辛つづうまレシピ集 金澤 聡子著 / 『明太子LOVE』



双葉社
娯楽・教養

子どもから大人まで大人気の明太子には、まだまだおいしくて楽しいレシピがたくさんあった！福岡の老舗「ふくや」の全面協力による、明太子の保存方法や新レシピ50種類、さらに明太子の歴史や明太子にまつわるエピソードもあって、役立つ上に楽しめる、まさに明太子LOVEな本です。見たらきっと明太子が食べたくなりますヨ！

「きずな」が隠ぺいする問題の本質 村上 龍著 / 『櫻の樹の下には瓦礫が埋まっている』



ベストセラーズ
一般書

この国を襲った未曾有の危機。生かされた私たちに、いま何が問われているのか。「きずな」という美しい言葉が隠ぺいする問題の本質とは？震災だけでなく、犯罪、政治不信、原発、若者の雇用問題、少子化など、日本が抱えている問題を鋭く語ったエッセイ集。失われた希望と欲望の時代に、村上龍が発する痛烈なメッセージです。

怖かったおばけが好きになれる ふくべ あきひろ著 / 『いちにちおばけ』



PHP研究所
児童書

大人気「いちにち」シリーズ第4弾！おばけてこわいな。ほくもおばけになったら、おばけがこわくなくなるのかな？よし、いちにちおばけになってみよう！かさおばけやゆきおんな、のっぺらぼうなど、いろんなおばけに变身！こわいはずのおばけが、何だかわいらしく見えてきます。おばけがきらいな子でも楽しく読める1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

私が本稿を依頼され、手に取った本は安明哲（アンミンチョル）さんの実体験を基に書かれた「北朝鮮絶望収容所」です。

この本を選んだ理由として、2012年に北朝鮮が行った「ミサイル発射実験」、「最高指導者の後継問題」など、日本の隣国でありながらその実態のわからない国について、知ろうと思ったからです。

この本は、作者である安明哲さんが、政治犯強制収容所で隊員として勤務にあたっての時の事実であり、管理者側の囚人に対する扱い、人権とかげ離れた考えがむごたらしく書かれています。

今月の案内人



福田陽介さん
〔麻生原区〕

正直、私が北朝鮮に対して何

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『北朝鮮絶望収容所』（安明哲著・池田菊敏訳）

恩赦の可能性もない終身収容所の完全統制区域の警備隊員だった筆者が、残虐非道な収容所の実態を明らかにし、祖国北朝鮮の犯罪を告発する。

の知識も持たないまま読んだ感想としては「マ…マジか…」と感じるばかりでした。浅い感想だと思われるかもしれませんが、日本で暮らしている若い世代の感性では、隣国である北朝鮮の実情を受け止める事は難しいと思います。テレビのニュースで報じられる北朝鮮の話は、ほんの一部に過ぎません。

訳者のあとがきとして池田菊敏さんが「もし、この手記を読まれてもなお、声をそろえて収容所解放を叫んでくださらないなら、私は北朝鮮の体制を批判する前に【冷たい日本

人】としてあなたを告発せざるを得ない」と書かれています。

本の紹介ということで、内容にも触れるべきかと思いましたが、書かれている事があまりにもむごたらしくショッキングな事ばかりなので、とても書く事ができませんでした。収容所解放と「叫ぶ」機会はなくとも、この本を読む事で少なくとも「考え」を持つ事ができるはず。知ってください。



Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町民大学のご案内

グラウンド・ゴルフ大会

町民大学では、体力づくりとして、グラウンド・ゴルフ大会を開催します。

●開催日時 9月26日(水)
受付 午前8時30分～
開始 午前9時～

●場所

安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場「グリーンパル甲佐」

●参加費

プレー代 300円
スティック・ボール代 100円
※道具をお持ちの方は、ご持参ください。

※飲み物は各自ご用意ください。

●お申し込み先

町教育委員会公民館事務局(町教育委員会社会教育課内)
※9月5日(水)まで受付

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

✉klg110@town.kosa.lg.jp

◀公民館出前講座 「陣ノ内館跡」について

7月6日(金)仁田子区公民館で、町公民館主催講座「出前講座」を開催しました。

同講座では、本町の文化財である「陣ノ内館跡」について、町教育委員会の西口貴志主事が説明しました。



▲「陣ノ内館跡」についてスライドで説明する西口主事

豊内の免ノ山の頂上にある館跡は、平成14年度から発掘調査を行い、東西約210m、南北約140m、

面積約3畝で、大きさは県内最大級。南北朝時代に建造されたとみられ、城主は当時の実力者阿蘇大宮司とされています。周囲を土塁で囲み、石垣や空堀があり、関西、朝鮮、中国などで生産された土器類が出土しています。

参加者40人は、謎に包まれた「館跡」についての説明に、熱心に聞き入っていました。

◀公民館主催講座

第1回絵手紙教室

7月19日(木)町生涯学習センター研修室で、第1回絵手紙教室を開催しました。

講師は北野智子さん(熊本市)、参加者20人。絵手紙のこつは、「下手でいい、

下手がいい」、よく見て大きく描こう」など、初心者にも楽しめる内容で、筆の握り方や、線の引き方などを丁寧に指導されました。受講生は、二ガウリ、ホオヅキ、ミヨウガ、キキョ



▲講師の指導の下、楽しんで絵手紙の制作に取り組む受講生

ウなど、夏を感じる画材を持ち寄り、それらをよく見ているがきいっばいに描き、顔彩で色付けをしました。最後に落かんを押して、心のこもった趣のある暑中お見舞いできました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

【学校人権教育部会】

甲佐町人権教育推進協議会の学校人権教育部会では、平成24年6月22日(金)に、本年度に甲佐町内に来られた小・中・高校の新規採用教職員及び転入された教職員を対象に、甲佐町における現状や問題点を理解し、新たな人権教育を積極的に推進できるよう研修を実施しました。

【社会人権教育部会全体会(総会)開催】

平成24年7月4日(水)に、甲佐町人権教育推進協議会 社会人権教育部会全体会(総会)が行われま

した。

平成23年度の事業報告に関する質問や、平成24年度の活動方針、事業計画の提案がなされ、今後の取組の検討課題が明らかになりました。

更に、今後の研修会のあり方や、啓発のあり方を他町村との情報交換を行いながら、本町の実状に合わせて、活動実践を行うことを確認しました。

また、部会研修として、「日常の人権I-気づきから行動へ-」のビデオ視聴を行い、日常にある偏見への気づきや差別を受けている人々の心の痛みを知り、どのような考え方

や行動が、偏見をなくし共に生きるより良い社会へ変えていけるかを考えるきっかけとなったビデオ研修でした。

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線323)

✉klg110@town.kosa.lg.jp